

参加無料!

6/16(金)

午後の部 14:00~

夜間の部 18:00~

補助金を使ったことがない方でも
大丈夫です！

店舗を改装したい

新たな設備を導入したい

パンフレットやチラシ、
ホームページで宣伝したい

アフターコロナへの

第一歩

小規模事業者のための

使える補助金セミナー

アフターコロナに向けた売上拡大、設備投資、
IT活用など、皆さんの「どうしよう？」を解決します
申請書の作成は、専門家と商工会の職員が
サポートします

01 やってみたいことがあるけど
補助金を使えるのだろうか？

02 自分だけで計画書を作るのは
大変で難しい気がする・・・

03 インボイス制度に対応するため
の取組で、補助金を使えるの？

講師紹介



中小企業診断士
ふるさとグローバルプロデューサー
高島稔（タカシマ ミノル）

1982年埼玉県生まれ。
事業計画策定支援500社超。
事業計画策定支援の
スペシャリスト

【申込締切】

6月13日(火)

吉見町商工会 担当：清水

お申し込み

0493-54-0701

0493-54-0743

WEBからも
お申し込みできます！
携帯のカメラで
読み込んでください→



※裏面もご確認ください

補助金活用事例

製造業の場合

- 新製品を開発するために3Dプリンターを導入
- 作業の自動化を図るために自動研磨機を導入
- 展示会へ出展するためにPR動画とHPを作成
- 工場内の環境改善のためにミストコレクターを導入

飲食業の場合

- ネット販売を行うために急速冷凍庫と真空機を導入
- イベントに出店するために発電機を導入
- 新規顧客を獲得するために看板と顔出しパネルを設置
- 座席数を増やすためにテラス席を設置

建設業の場合

- ワークショップを開催するための会場整備工事
- 新たな取り組みを行うための設備導入と看板の設置
- 新サービスの宣伝のためにデジタルカタログを作成
- 新規顧客を獲得するためにHPとチラシを作成

事業計画・申請書の作成

① 新たに取り組みたい事業内容について、売上目標や宣伝活動を含めた事業計画を作成します。

地方事務局への提出

② 事業計画の内容について、最終確認を行った後、電子申請または郵送で提出を行います。※電子申請推奨

申請内容の審査・採択

③ 外部有識者による書面審査及び、全国事務局にて審査が行われます。その後、審査結果が通知されます。

補助金の交付決定

④ 採択決定通知が郵送で到着した後、事業を開始します。決定前に発注や支出をした場合、補助金の対象となりません。

新たな取り組みの実施

⑤ 作成した事業計画に基づき、新たな取り組みや宣伝活動を行います。不明点については商工会がフォローします。

実績報告書の提出

⑥ 事業期間終了後に実績報告書を作成提出します。提出資料の精査後、精算手続きが行われます。（補助金は精算払い）

補助金活用の流れ

事業所名		参加者名	
住所			
TEL		FAX	
mail			
参加希望時間	14:00～ 18:00～		
知りたい事 (複数回答可)	補助金の種類 ・ 計画書の書き方 ・ 採択率の上げ方 その他 ()		

(お申し込み先) FAX 0493-54-0743